

人間社会学部／総合人間社会コース	職名	准教授	氏名	金 恩愛
------------------	----	-----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

研究分野は、日韓対照研究。とりわけ、日本語と韓国語における表現様相の相違点の解明を中心テーマとする。韓国語と日本語は、同じ漢字文化圏という背景とともに、文法的な類似性もあって、両言語間に存在する表現様相の違いにはなかなか気づきにくい。私は、日本語と韓国語のこうした違いを、表現のあり方を問う表現様相という観点から捉えなおしている。表現様相という観点から見たとき、まず言えるのは、日本語は韓国語に比べ相対的に名詞的な表現が好まれ、韓国語は日本語に比べ相対的に動詞的な表現が好まれるという点である。こうした日韓表現様相論に立脚した研究成果は、言語教育にも即応できるものである。今後は、韓国語と日本語における表現様相の違いを明らかにしていく研究とともに、そこから得られた研究成果を、言語教育の現場にどのように還元できるか、教材作りや、辞書編纂、日韓翻訳という角度から考えていきたい。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 金恩愛(2020)「日本語の名詞志向構造と韓国語の動詞志向構造」東京大学大学院総合文化研究科博士論文.
- ・ 山崎玲美奈・金恩愛(2020)『起きてから寝るまで韓国語表現 1000』東京：アルク
- ・ 金恩愛(2021)「ネイティブにぐっと近づく擬音語・擬態語 26」韓国語ジャーナル 2021』東京：アルク.

②その他最近の業績

- ・ 金恩愛(2021)「コロナ時代の韓国語教育—オンライン教育を中心に」2021年度九州・沖縄地域韓国語教師ワークショップにて講義. 主催：福岡韓国教育院. 2021.11.17
 - ・ 金恩愛(2021)「YouTube を活用した韓国語教育について—音読学習に注目して」第1回東アジア言語文化フォーラムにて発表. 主催：東アジア言語文化研究会. 2022.3.26
- <エッセイ>
- ・ 金恩愛(2018.4～2021.3)「日本の風景」(原文は韓国語)『福岡韓国教育院心』
 - ・ 金恩愛(2021)「変化する時代、変化する韓国語教育」(原文は韓国語)『福岡韓国教育院 2021Vol.1』

③過去の主要業績

- ・ 金恩愛(2006)「日本語の「-さ」派生名詞は韓国語でいかに現れるか—翻訳テキストを用いた表現様相の研究—」『日本語教育』129号。東京：日本語教育学会
- ・ 油谷幸利・金美仙・金恩愛(2015)『韓国語実力養成講座 1 間違いやすい韓国語表現 100 上級編(韓国語実力養成講座 3)』東京：白帝社
- ・ KIM Eunae. 2018. Korean. In Tasaku Tsunoda(ed.), Levels in clause linkage. A crosslinguistic survey,353-401. Berlin&Boston: De Gruyter Mouton.

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

朝鮮学会、韓国日本語教育学会、韓国日本語学会、東アジア言語文化研究会

6. 担当授業科目

コリア語Ⅰ-(1)・コリア語Ⅰ-(2)・2単位・1年・通年、コリア語Ⅱ-(1)・コリア語Ⅱ-(2)・2単位・2年・通年、コリア語Ⅲ-(1)・コリア語Ⅲ-(2)・2単位・3年・通年、教養演習・1単位・1年・前期、韓国の社会と文化・2単位・2年・後期、グローバル社会論・2単位・2年・後期

7. 社会貢献活動

「話してみよう韓国語第12回福岡大会」(審査員)2021年12月4日

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等